

2019年11月2～3日；四日市東日本大震災支援の会 第72回派遣 長野県水害被災地での災害ボランティア活動 報告

2019年11月14日

四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

2019年9月12日に伊豆半島に上陸した台風19号による被害は、静岡・関東甲信・東北まで、広域で甚大なものになりました。支援の会では、四日市市社協などと連携しチーム四日市として、10月18・19日に長野市北部ボランティアセンターを經由して活動しました。今回も同じ場所で活動しました。

活動場所 長野市北部

参加費 8,000円 (スタッフ2,000円)

<費用の内訳>

- ・四日市ー長野県のバス往復、現地での移動
 - ・18日の昼食・夕食、18日の宿泊・入浴、19日の朝食・昼食・入浴
 - ・ボランティア活動保険など
- 宿泊 シャレー戸隠コテージ

<スケジュール概要>

★11月2日(土)

03:30 四日市大学出発

09:00～ボランティア活動

15:30 終了⇒入浴

19:00 宿到着、夕食

23:00 就寝

★11月3日(日)

06:00 起床

07:30 出発

09:00～ボランティア活動

14:00 終了、長野市内温泉で入浴

22:00 四日市大学帰着 ⇒ 片付け ⇒ 解散

